

よこやま つよし
横山 剛

リハビリテーション学科作業療法学専攻 講師

学位

学士（教養）

修士（人間文化）

職歴

- 1992. 4 医療法人社団翠会成増厚生病院 作業療法士
- 1998. 4 医療法人交正会笠寺精治療病院 作業療法士
- 2001. 4 専門学校愛知医療学院 専任教員
- 2002. 4 介護老人保健施設太陽の森 非常勤作業療法士
- 2004. 4 医療法人昌峰会加藤病院 非常勤作業療法士
- 2008. 4 愛知医療学院短期大学リハビリテーション学科作業療法学専攻 助教
- 2016. 4 愛知医療学院短期大学リハビリテーション学科作業療法学専攻 講師

研究分野

精神障害作業療法，学習方略・記憶方略，動機づけ，メタ認知，心理社会的発達（アイデンティティ），職業的発達，心理リハビリテーション

資格・免許

作業療法士

著書

- ・「陶芸療法とリハビリテーション」（綿貫克彦、綿貫静香、原和子 編）：p28-31、エルゴ、2012. 6

論文

- ・「多様化するニーズとデイケアの拡充」，1995. 5, 病院・地域精神医学 36(2).
- ・「理学療法士教育における Death Education について」，2005. 3, リハビリテーション教育研究 10
- ・「臨床実習におけるセクシュアルハラスメントについて－アンケート調査から－」，2007. 3, 全国リハビリテーション学校連絡協議会リハビリテーション教育研究 12
- ・「当学院における新入生の入試時と1年時の筆記試験点数の推移」，2008. 3, リハビリテー

ション教育研究 13

- ・「同一性地位判定尺度結果から見た学生支援」, 2011. 3, リハビリテーション教育研究 16
- ・「地域生活支援における外来作業療法の役割とは―再入院となった症例を通して―」, 2011. 3, 愛知作業療法 19
- ・「本学学生の同一性地位判定尺度結果の推移」, 2011. 3, 愛知医療学院短期大学紀要 2
- ・「作業療法学専攻学生の作業療法士志望時期と学内成績との関係 (第 1 報)」, 2012. 3, 愛知医療学院短期大学紀要 3
- ・「作業療法士志望理由と職業的発達について (第 1 報)」, 2013. 3, リハビリテーション教育研究 18
- ・「グループワークにおける理解の違い」 2013. 3, リハビリテーション教育研究第 18
- ・「入学予定者に対する作業療法の講義」 2013. 3, リハビリテーション教育研究第 18
- ・「作業療法士志望理由と職業的発達について (第 2 報)」 2013. 3, リハビリテーション教育研究 19
- ・「作業療法学生の認知高齢者に対する理解―講義前後と実習前後の知識とイメージの変化―」 2014. 3 愛知医療学院短期大学紀要 5
- ・「作業療法士志望理由と職業的発達」 2015. 3, リハビリテーション教育研究 20
- ・「認知症高齢者に対する理解を促す授業展開」 2015. 3, リハビリテーション教育研究 20
- ・「幼児に対する「運動遊び」の取り組み」 2015. 6, 健康レクリエーション研究 11
- ・「記憶方略教授による「解剖学」の記憶課題を向上させる要因の検討―短期大学学生のメタ記憶・学習観・学習方略に着目して―」 2015. 9, 名古屋市立大学大学院修士論文集
- ・「記憶方略教授の効果の検討―メタ記憶質問紙・学習観尺度を用いて―」 2016. 3, 愛知医療学院短期大学紀要 7
- ・「本学学生の同一性地位と職業未決定に関する考察」 2016. 3, 愛知医療学院短期大学紀要 7

学会発表

- ・「絵画グループにおける集団の利用」, 1997, 日本集団精神療法学会第 11 回大会
- ・「理学療法士教育における Death Education について」, 2004. 8, 第 10 回全国リハビリテーション学校連絡協議会教育大会
- ・「臨床実習におけるセクシャルハラスメントについて」, 2006. 8, 第 12 回全国リハビリテーション学校連絡協議会教育研究大会
- ・「同一性地位判定結果からみた学生支援のあり方第 1 報～青年期課題を考慮した支援の枠組み～」, 2009. 4. 26, 第 17 回愛知県作業療法学会誌、第 17 回愛知県作業療法学会
- ・「同一性地位判定結果からみた学生支援のあり方第 2 報～学生支援の実際～」, 2009. 4. 26,

第 17 回愛知県作業療法学会誌、第 17 回愛知県作業療法学会

- ・「同一性地位判定尺度結果から見た学生支援」, 2010. 8. 19, 第 23 回教育研究大会・教員研修会、日本リハビリテーション学校協会
- ・「安心した地域生活をおくるために外来作業療法が求められる役割とは～小集団を通じた実践報告～」, 2010. 11. 21, 第 10 回東海北陸作業療法学会誌、第 10 回東海北陸作業療法学会（第 18 回愛知県作業療法学会）
- ・「訪問作業療法における作業療法実践プロセス」, 2011. 6. 第 45 回日本作業療法学会
- ・「本学と市立保育園との地域交流事業の紹介」, 2011. 8 第 24 回教育研究大会・教員研修会
- ・「作業療法士志望理由と職業的発達について」 2012. 8. 23, 第 25 回教育研究大会・教員研修会
- ・「グループワークにおける理解の違い」 2012. 8. 23, 第 25 回教育研究大会・教員研修会
- ・「入学予定者に対する作業療法の講義」 2012. 8. 23, 第 25 回教育研究大会・教員研修会
- ・「活動量・意欲の向上には至らなかった事例の人間作業モデルによる再検討」 2012. 9. 15～16, 第 22 回日本作業行動学会学術集会
- ・「環境に対して介入することで、在宅での作業の拡大に繋がった事例」 2012. 9. 15～16, 第 22 回日本作業行動学会学術集会
- ・「作業遂行に対する不安が軽減し、価値を置く活動を再獲得した事例」 2012. 9. 15～16, 第 22 回日本作業行動学会学術集会
- ・「作業療法士志望理由と職業的発達について（第 2 報）」 2013. 8, 第 26 回教育研究大会・教員研修会
- ・「自己の身体を認識し作業に目が向いた症例～作業—生活機能モデルを用いての検討～」 2014. 5. 18 第 22 回愛知県作業療法学会
- ・「本学学生の同一性地位および職業未決定について」 2014. 6. 18, 第 16 回世界作業療法士連盟大会（WFOT）、第 48 回日本作業療法学会
- ・「作業療法士志望理由と職業的発達」 2014. 8, 第 27 回教育研究大会・教員研修会
- ・「認知症高齢者に対する理解を促す授業展開」 2014. 8, 第 27 回教育研究大会・教員研修会